

『子ども安全ネットワークシステム』（鳥飼校区）

1 経緯

平成20年初旬に鳥飼校区近辺で発生した連続殺傷事件を契機に、校区住民の安全に対する意識が高まり、「子ども達が安心して過ごせる校区に」、「子どもにとって安全・安心な学校づくりのために」と始まったもの。

2 活動概要

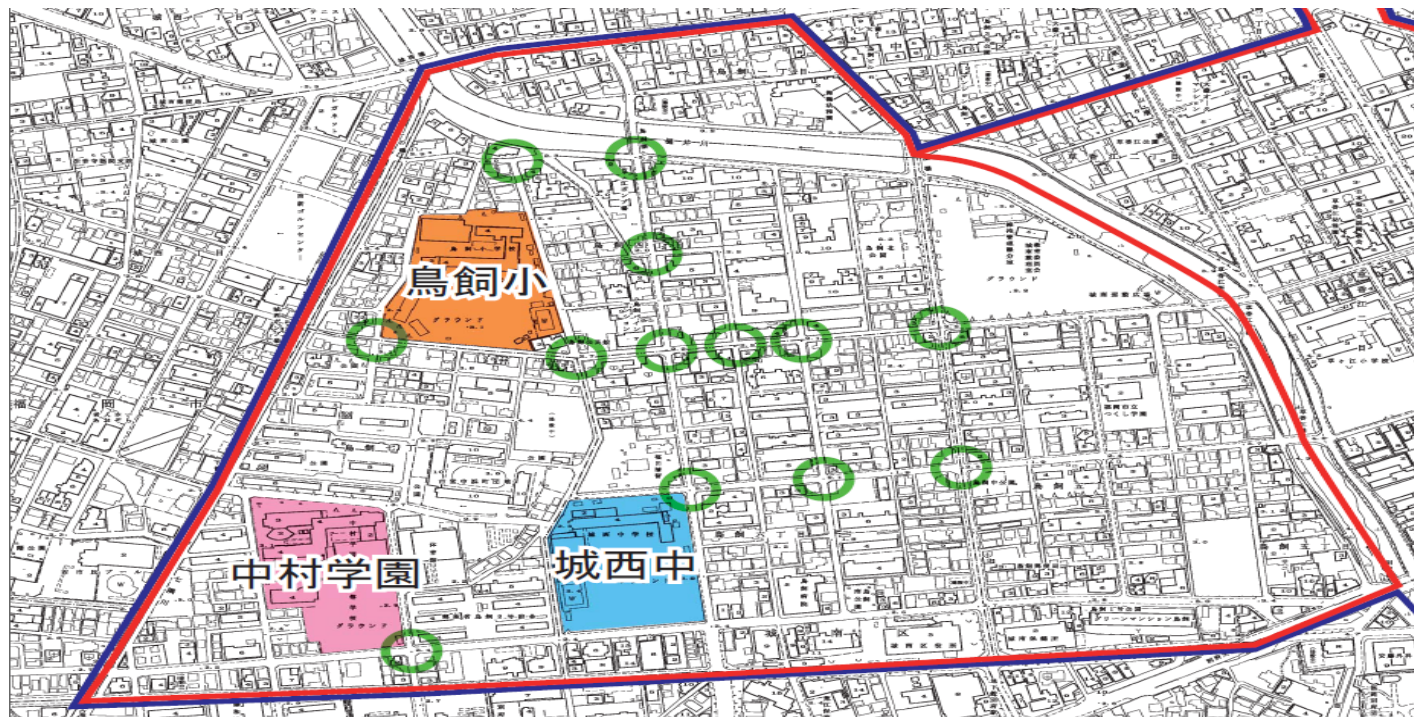
【登校時の安全パトロール】

- (1) 時期 毎日 7時半～（登校時間帯）
- (2) 場所 学校周辺の要所（地図の通り）
- (3) 参加者 校区の防犯部が中心となり、保護者・教職員等 約30名
- (4) 活動内容 地域の防犯部が中心に保護者・教職員、公民館職員等、校区住民が登校中の子どもに声かけをしながら、安全な登校を見守る

【「ちょこパト」の安全見守りシステム】

- (1) 時期 毎週水曜日の鳥飼小1年生の登校時間帯
- (2) 場所 参加者の自宅前や自宅近くの通学路等
- (3) 参加者 校区住民でボランティア登録した約100名のうち、常時60～70名が参加
- (4) 活動内容 ボランティア登録した住民が下校時の子どもの様子を見守る。今では水曜日以外でも自主的に見守り活動をしている方もいる。
※「ちょこパト」：空いている時間や外出する際に「ちょこっと」でも良いから、ベストを着てパトロールをする。

3 活動箇所



『セーフティ・サイクリング in 赤坂』（赤坂校区）

1 経緯

平成20年度より県警の自転車マナーアップ事業として、中央区でも赤坂校区をはじめ、複数の校区で「セーフティ・サイクリング in ○○（校区名）」が発足、県警の事業としてはすでに終了しているが、赤坂校区では、交通安全推進委員会を中心に事業を引き継ぎ、現在に至る。

2 活動概要

- (1) 時期 毎月第2火曜日 7時半～8時半
- (2) 場所 赤坂小学校校門前 ～ けやき通り「ケンタッキーフライドチキン」前までの約300m
- (3) 参加者 赤坂校区交通安全推進委員会メンバーを中心に、県警、中央区からも参加し、約20名
- (4) 活動内容 けやき通りから天神方向に向かう自転車のうちの約60%が、裏道である赤坂小学校の通学路を通り抜けている実態があるため、自転車の運転者に対して、「おはようございます」の声かけ及び安全運転を呼びかけている。

3 活動箇所

